

祭りの熱気が忘れられず



岩室温泉まつり（団体職員）
関口和代さん 23歳

岩室村の皆さんこんにちは。このたびは岩室温泉まつりにお招きをいただきありがとうございます。

実はわたし、昨年も参加し、このお祭りの熱気が忘れられず今年も参加させていただきます。

わたしたち「まつりギャル」は、岩室村の皆さんに負けないう、若さを振りしぼってがんばりますので、ぜひ応援してくださいね。

今からとても楽しみにしております。

姉に負けない思い出づくりを



岩室温泉まつり（歯科衛生士）
強矢敦子さん 22歳

岩室の皆さんこんにちは。わたしは、「まつりギャル」に参加することになりました。前々から太鼓の音を耳にすると、胸が騒ぐ方で一度、みこしを担いでみたい、と思っており、今回は良いチャンスだと楽しみにしています。

昨年、わたしの姉が参加し、ふだん体験できないことを経験でき、とても充実した2日間が過ごせた、と言っておりました。

わたしも姉に負けない思い出をつくりたいと思っています。よろしくお願ひします。

今から待ち遠しい温泉まつり

今から待ち遠しい温泉まつり



岩室温泉まつり（会社員）
清水正美さん 19歳

昨年も温泉まつりに参加させていただき、みこしを担ぐことが初めてでした。多くの工夫がしてある個性的なみこしが印象に残っています。短い時間でしたが岩室の皆さんと心が通じ合えた気がします。何しろ、初めてのことばかりで、ご迷惑をおかけしましたが、今年もお世話になることになり、今から温泉まつりが待ち遠しくて仕方ありません。

今年もどうぞよろしくお願ひします。

今年もどうぞよろしくお願ひします。

今年もどうぞよろしくお願ひします。

●岩室温泉まつり／みこしギャル紹介

この夏はおもしろい—特集〈2〉

スターマインが日本海に映える 間瀬海まつり

いよいよ岩室の夏まつりもクライマックスを迎えます。夏まつり最後のイベントは間瀬海まつりです。今年から開催日が、いままでの八月月上旬から月遅れ

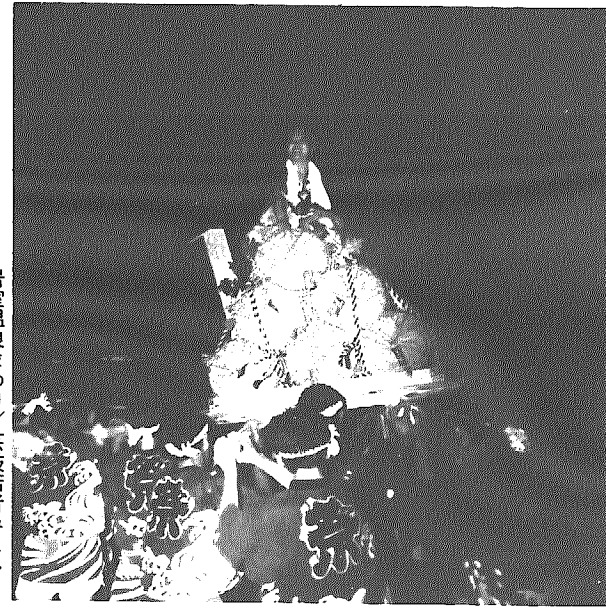
といつても矢川堤の花火大会が見ものです。三十日はこのまつりのメインともいえる「芸妓若者みこし」が岩室温泉街のメインストリートに芸妓屋台踊りを先導に繰り出します。各グループは趣向を凝らしたみこしを担ぎ、「ワッショイ、ワッショイ」のかけ声も勇ましく練り歩きます。それこそ、若いエネルギーが爆発——といった感じですが、ここで、今回ご紹介する皆野町から募集した、「岩室温泉まつり・みこしギャル」のみなさん（参加は全員で十人です）ももちろんこの芸妓若者みこしで登場します。ぜひ、応援してくださいね。

のの盆（八月十五日・十六日）になりました。日本海もこのころには、絶頂の青に澄み渡り、強い日差しがまつりのエネルギーをいやがうえにもかりたてます。まず十五日の海上花火大会。夜八時すぎから間瀬漁港防波堤付近で打ち上げられます。越後七浦シーサイドライン沿いであればすべて特設観覧席になっています。ピニールシートなどを持参すると便利ですよ。また、玉は小さくても障害物のない海面に映る花火の美しさと海ならではの迫力感ほかにたとえようがありません。十六日は、間瀬（下山）海水浴場と田ノ浦海水浴場で海水浴客を対象にした楽しいイベントが予定されています。夏の海の最後を飾るこのイベントでは、ちよつとしたプレゼントも用意されているとか……。去り行く夏をこの海まつりで思いっきり燃やしてみませんか。

皆野町 一口メモ

皆野町は埼玉県の西北、秩父郡の東北に位置しています。町の面積は六三・〇七平方キロ（岩室村の約一・八倍）で大部分が林野で埋められています。人口は六月一日現在で一万二千九百五十二人。世帯数は三千四百六世帯です。国指定天然記念物「長瀬」の一部に入っています。

熱い夏がやってくる



岩室温泉まつり／芸妓若者みこし

岩室のまつりは豪快かつ華やか。岩室温泉まつりの「芸妓若者みこし」は手に汗握る迫力があるし、間瀬の花火大会は日本海に大輪が映え美しい。古式ゆかしい和納十五夜まつりの「仕掛花火・草花火」から現代的な「間瀬海まつり」まで、形式や内容もさまざま。バラエティ豊か。この夏はおもしろい。特集第二弾では、まつり情報と五十八年から観光面で交流を続けている埼玉県皆野町から町長さんをはじめ、「みこしギャル」のみなさんから岩室へ熱いメッセージが届きましたので、ご紹介しましょう。

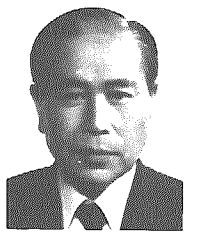
伝統の仕掛花火・草花火が圧巻 和納十五夜まつり

夏の風物詩として欠かせない花火。その美しさはたった一瞬でしかない。華やかに開いた大輪の花に感嘆した後のほかなさが、日本人好みなのではないでしょうか。まつりは今月二十七日のみこし行列から始まり、メインストリートの和納通りを八幡神社から住吉神社へと向かいます。このみこし行列と一緒に、村の無形文化財の一つである「棒遣い」が披露されます。もちろん主役は子供たちで、その見事な演武は沿道をうめる見物人の拍手を一人占めにしてしまっています。民謡流しは夜七時半から開演、そしてお目当ての仕掛花火、草花火は翌二十八日、八幡神社境内で夜九時半から一時間行われます。これも村の無形文化財に指定され、その伝統の重みとほかに類をみない迫力は一見の価値がありますね。

エネルギー爆発・芸妓若者みこし 岩室温泉まつり

次に控えるまつりは岩室温泉まつりです。今月二十九日、三十日の二日間は岩室温泉街がまつりに沸きかえります。日中は草花市が神明社参道に路店を並べ、みこし行列がまつり気分を一気に盛り上げます。夜はなん

●皆野町からのメッセージ 「岩室の皆さんへ」



埼玉県秩父郡皆野町
町長 山田秋久さん

皆さん、わたしは海なし県、埼玉の秩父盆地の小さな町の町長です。

子供たちをはじめ、青少年や多くの町民に海に親しみ海水浴の思い出を体験させてやりたいと、町の施策の中で「海の家」をつくりたいと考え、昭和五十八年から岩室村役場のご理解と民宿・旅館組合の協力を得て、「皆野町海の家」を契約していただきました。それ以来、毎夏五百人から八百人の町民が岩室の素朴な心やさしい皆さんに大変お世話になっており誠に有り難く厚くお礼を申し上げます。

昨年に引き続き、素晴らしい夏祭りにギャルのお招きを賜り誠に有り難とうございます。今年も、わたしも敬意を表しながら参加させていただきます。お祭りの成功を心からお祈り申し上げます。